

ブルーフロンシリーズ

標準色見本帳

【改訂第10版】



登録品種

- ブルーフロンエコ
 - ブルーフロンエコNS
 - ブルーフロンエコMID
 - ブルーフロンバリュー
 - ブルーフロンバリュー-NS
 - ブルーフロンエコ目止材
 - ブルーフロン塗り替え用プライマー
 - ブルーフロンプライマー-U
- ブルーフロンエコプライマー
 - ブルーフロンEGトップ4F
 - ブルーフロンGRトップフッ素
 - ブルーフロンGRトップ
 - ブルーフロンGRトップエコ
 - ブルーフロンEGトップSi
 - ブルーフロンエコ水性GRトップ
 - ブルーフロンエコ水性トップ
- NTスプレー タイプS
 - NTスプレー タイプH
 - ブルーフロンエコONE II
 - ブルーフロンエコONE NS II
 - ブルーフロンエコDX
 - ブルーフロンエコDX NS
 - ブルーフロンエコHG
 - ブルーフロンエコHG NS



ブルーフロンGRトップ遮熱

標準色



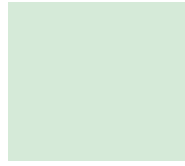
▲グレー



▲ライトグレー



▲リフレクトグリーン



▲ライトグリーン



▲ライトブルー



▲ホワイト

※特注色には対応できません。



ブルーフロンGRトップ ブルーフロンGRトップエコ

標準色



▲グレー



▲グリーン



▲シルバーグレー

※特注色は価格が割高になります。また、納期は受注後1週間程度になります。
※「ブルーフロンGRトップエコ」の特注色は、淡彩色のみの対応となります。

ブルーフロンGRトップ フッ素

標準色



▲グレー



▲グリーン

※特注色には対応できません。



ブルーフロンエコ水性トップ (骨材入り)

標準色



▲グレー



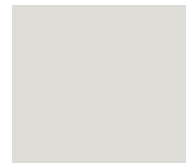
▲グリーン

※特注色には対応できません。



ブルーフロン水性上塗シルバー

標準色



▲シルバー

※特注色には対応できません。※非歩行仕上げとなります。



ブルーフロンEGトップSi^{※①}



ブルーフロンエコ水性GRトップ



ブルーフロンエコ水性GRトップ遮熱

標準色



▲グレー ※②



▲シルバーグレー



▲グリーン

※①:ブルーフロンEGトップSiの標準色には、遮熱ライトグレーもあります。なお、色相はブルーフロンGRトップ遮熱、ブルーフロンEGトップ4F遮熱にあるライトグレーの色票でご確認ください。

※②:ブルーフロンエコ水性GRトップ遮熱はグレーのみです。

専用色



▲983ダークグレー



▲433スモークグリーン



▲883ウッドベージュ



▲885ローズブラウン

※専用色は価格が割高になります。また、納期は受注後1週間程度になります。

※特注色には対応できません。

特非 環境配慮 遮熱 プルーフロンのEGトップ4F遮熱

標準色



▲ライトグレー ▲ライトグリーン ▲ライトブルー ▲ホワイト

※特注色には対応できません。

特非 環境配慮 プルーフロンのEGトップ4F

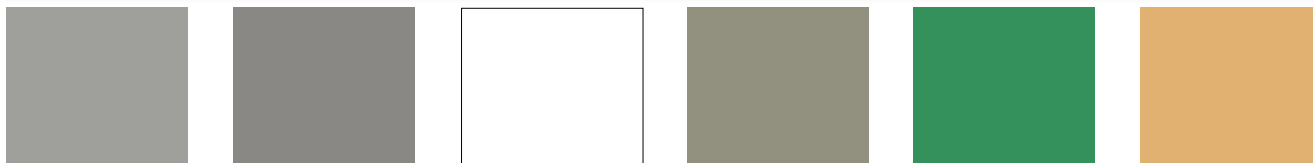
標準色



▲グレー ▲グリーン

※特注色には対応できません。

ブルーフロンの各種防水層色見本



▲ニューグレー ▲グレー ▲ホワイト遮熱 ▲グレー U-12 ▲グリーン U-72 ▲ベージュ U-52

※特注色には対応できません。

防水層色見本の適合表

	ブルーフロンのエコエコNS	ブルーフロンのエコMIDエコ目止材	ブルーフロンのバリューNS	ブルーフロンのエコDXエコDX NS	ブルーフロンのエコHGエコHG NS	NTスプレータイプSタイプH	ブルーフロンのエコONE IIエコONE NS II
ニューグレー	●	●	●	●	●	-	-
グレー	-	-	-	-	-	-	●
ホワイト遮熱	●	-	-	-	-	●※1	-
グレーU-12	-	-	-	-	-	●※1	-
グリーンU-72	-	-	-	-	-	●※1	-
ベージュU-52	-	-	-	-	-	●※1	-

※1:NTスプレータイプS、NTスプレータイプHはトナーの色相となります。

防水層とトップコートの適合表 [●=推奨仕様 ×=使用不可(付着不良) 環=厚生労働省・学校環境衛生基準、シックハウス対策の規制を受ける化学物質は含有していません。]

	ブルーフロンのエコエコNS	ブルーフロンのエコMIDエコ目止材	ブルーフロンのバリューNS	ブルーフロンのエコDXエコDX NS	ブルーフロンのエコHGエコHG NS	NTスプレータイプSタイプH	ブルーフロンのエコONE IIエコONE NS II
ブルーフロンのGRトップ遮熱/フッ素	●	●	●	●	●	●	●
ブルーフロンのGRトップエコ	●環	●環	●	●環	●環	●環	●環
ブルーフロンのEGトップ4F/遮熱	●環	●環	●	×	×	●環	●環
ブルーフロンのEGトップSi	●環	●環	●	●環	●環	●環	●環
ブルーフロンのエコ水性GRトップ/遮熱	●環	●環	●	●環	●環	●環	●環
ブルーフロンのエコ水性トップ	●※2環	●※2環	●※2	●※2環	●※2環	●※2環	●※2環
ブルーフロンの水性上塗シルバー	●環	●環	●	×	×	●環	×

※2:ブルーフロンのプライマーUをブルーフロンのGRトップシンナーで倍希釈、もしくはブルーフロンの塗り替え用プライマーを施工し、6時間以内に該当のトップコートを施工してください(環境配慮仕様はNTエコプライマーUをブルーフロンのエコシンナーで倍希釈して使用してください)。

防滑粗面仕上げ

エストップ#20の混入見本 (重量比3~5%混入)



▲グレー ▲グリーン

NTマイクロ骨材の混入見本 (重量比2%混入)



▲グレー ▲グリーン

※ブルーフロンの水性上塗シルバーについては防滑粗面仕上げはありません。

●この色見本は紙に塗装しておりますので、実際の施工の仕上りとは多少の色違いが生じる場合があります。ご了承ください。

●本色見本帳のPDF版をカラー出力された場合、この色見本帳に掲載しています標準色とは、著しく色の相違があります。PDF版のカラー出力やパソコンのモニターをご覧になってのご注文はお受けできません。標準色の指定、選定、ご注文は必ず現物の色見本帳をお願いします。

「ブルーフロンシリーズ」取り扱い上の注意事項 (よく読んでご使用ください)

- 火気のあるところでは、絶対に使用しないでください。
- 万一、火災が発生した場合はABC粉末消火器を用いてください。水は使用しないでください。
- ブルーフロンバリュー、ブルーフロンバリュー NS、ブルーフロンエコ、ブルーフロンエコ目止材、ブルーフロンエコNS、ブルーフロンエコMID、ブルーフロンエコDX、ブルーフロンエコDX NS、ブルーフロンエコHG、ブルーフロンエコHG NSは主剤・硬化剤(A液、B液)を混合し、容器中にそのまま放置しますと急激に発熱し、危険な状態になることがありますので、仕様書の手順を守ってください。
- 施工中、乾燥中ともに換気を充分に行い、ミストや蒸気を吸い込まないようにしてください。
- 取り扱い中は皮膚に触れないようにし、必要に応じて有機ガス用防毒マスク、手袋および前掛けなどの保護具を着用してください。
- 取り扱い作業中、容器からこぼれないよう注意してください。こぼれた場合は、直ちに布やウエスで拭き取るか、砂などを散布したのち処理してください。
- 塗料の付着した布やウエスなどは自然発火や引火の危険性があるため、廃棄するまで水につけておいてください。
- 容器はつり上げないでください。止むを得ずつり上げるときには、適切なつり具で垂直に持ち上げ、落下に充分注意してください(偏荷重になると取っ手が外れ、落下する危険性があります)。
- 取り扱い後は手洗い、うがいを充分に行ってください。
- 目に入った場合は多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 誤って飲み込んだ場合はできるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 材料が皮膚に付着し、痛みや外観変化があるときは、医師の診察を受けてください。
- 蒸気やガスを吸い込んで気分が悪くなった場合は空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じ医師の診察を受けてください。
- 保管は必ずフタをして、直射日光の当たらない場所に保管してください(水系塗料は凍結を避けてください)。
- 子供の手の届かないところに保管してください。
- 中身を使いきってから廃棄してください。また、廃液・汚泥などは関係法規に基づき、自社で適正に処理するか、産業廃棄物処理業者に委託して処理してください。
- 標準色以外を指定された場合、褪色が早い場合や、塗膜性能が低下する可能性があります。
- 本製品は環境に配慮した材料を用いていますが、ご採用いただいたすべての人の健康状態を保証するものではありません。
- 各製品を取り扱いの際は、労働安全衛生法や消防法、廃棄物処理法などを遵守してください。
- 詳細は警告ラベル、または安全データシート(SDS)をご参照ください。

■ブルーフロンシリーズの施工上・取り扱い上の注意事項

- ①気温5℃以下、40℃以上、湿度85%以上の場合など、高温、低温、高湿度下での施工は避けてください。
- ②ブルーフロンシリーズ関連の各製品を取り扱いの際は、必ず各製品の仕様や「ブルーフロンシリーズ総合カタログ」などの各製品カタログをご参照いただき、対応してください。
- ③下地のレイタンス、砂、ほこり、ゴミは完全に除去してください。
- ④ブルーフロン防水層の液相分離が見られる場合は、攪拌機を使用し充分に攪拌してください。
- ⑤降雨や降雪が予想される場合は、施工を行わないでください。
- ⑥ブルーフロン各種の開封後は当日中に使用してください。
- ⑦下地に素穴がある場合は、塗膜にピンホールが発生する場合があります。適切な下地処理を行ってください。
- ⑧冬季は硬化速度が遅くなります。施工間隔は充分に注意してください。

*製品改良のため、仕様などを予告なしに変更することもあります。ご了承ください。

【その他、ご不明な点がございましたら、最寄りの営業所へお問い合わせください】

日本特殊塗料株式会社

■お問い合わせ先

東京営業所	〒114-8584 東京都北区王子3-23-2	☎(03)3913-6203	FAX(03)3913-6323
神奈川営業所	〒254-8503 神奈川県平塚市長瀬1-10	☎(0463)23-2135	FAX(0463)23-3739
中部営業所	〒472-0006 愛知県知立市山町東並木12	☎(0566)81-8111	FAX(0566)81-8124
大阪営業所	〒565-0853 大阪府吹田市春日1-4-12	☎(06)6386-8492	FAX(06)6338-3560
中四国営業所	〒739-0025 広島県東広島市西条中央4-3-13	☎(082)423-8231	FAX(082)423-8256
九州営業所	〒849-0112 佐賀県三養基郡みやき町江口4726	☎(0942)89-5766	FAX(0942)89-5762

●日本特殊塗料ホームページ <https://www.nttoryo.co.jp/>

■代理店